

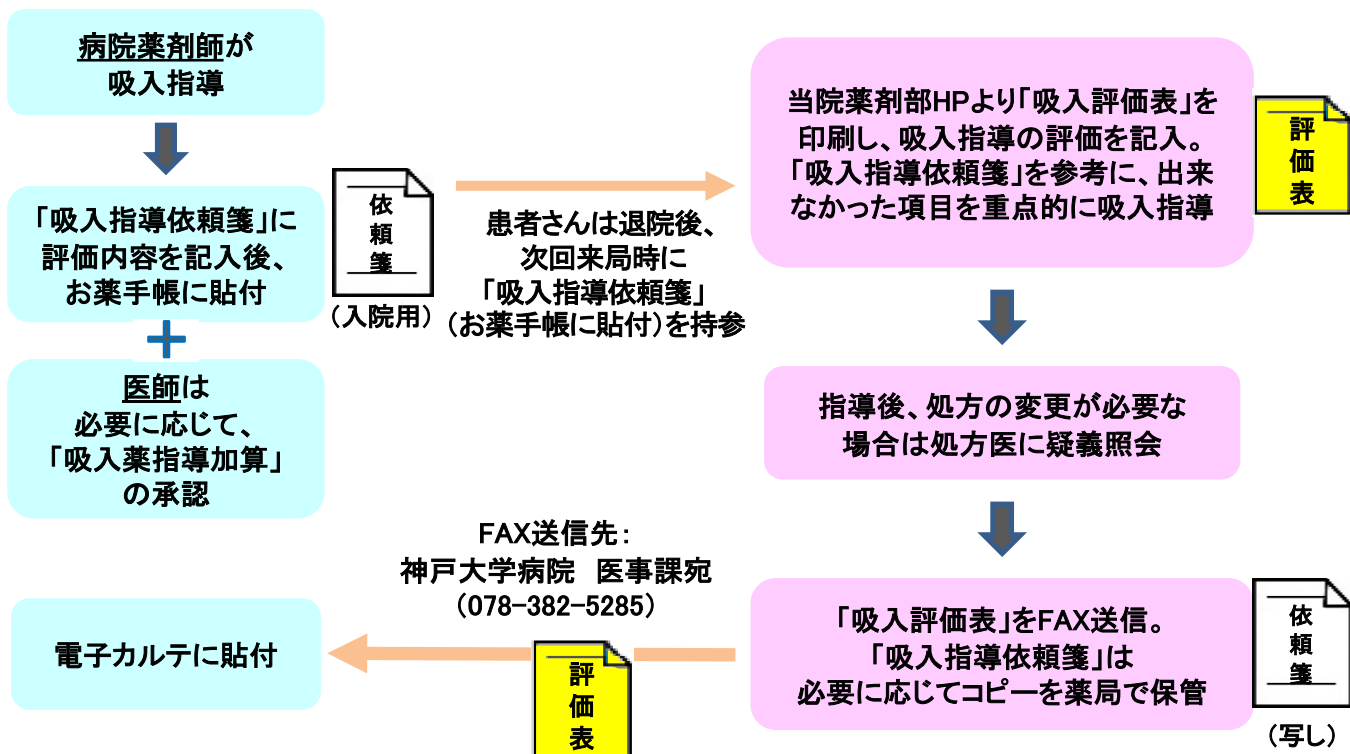
当院薬剤部ホームページに掲載している「吸入評価表」に吸入指導の結果を記入後、神戸大学病院 医事課宛（078-382-5285）にFAX送信をお願いします。
ご不明な点がございましたら、神戸大学医学部附属病院 薬剤部ホームページをご確認ください。

入院から外来に移行した場合

令和4年12月12日改訂

病院

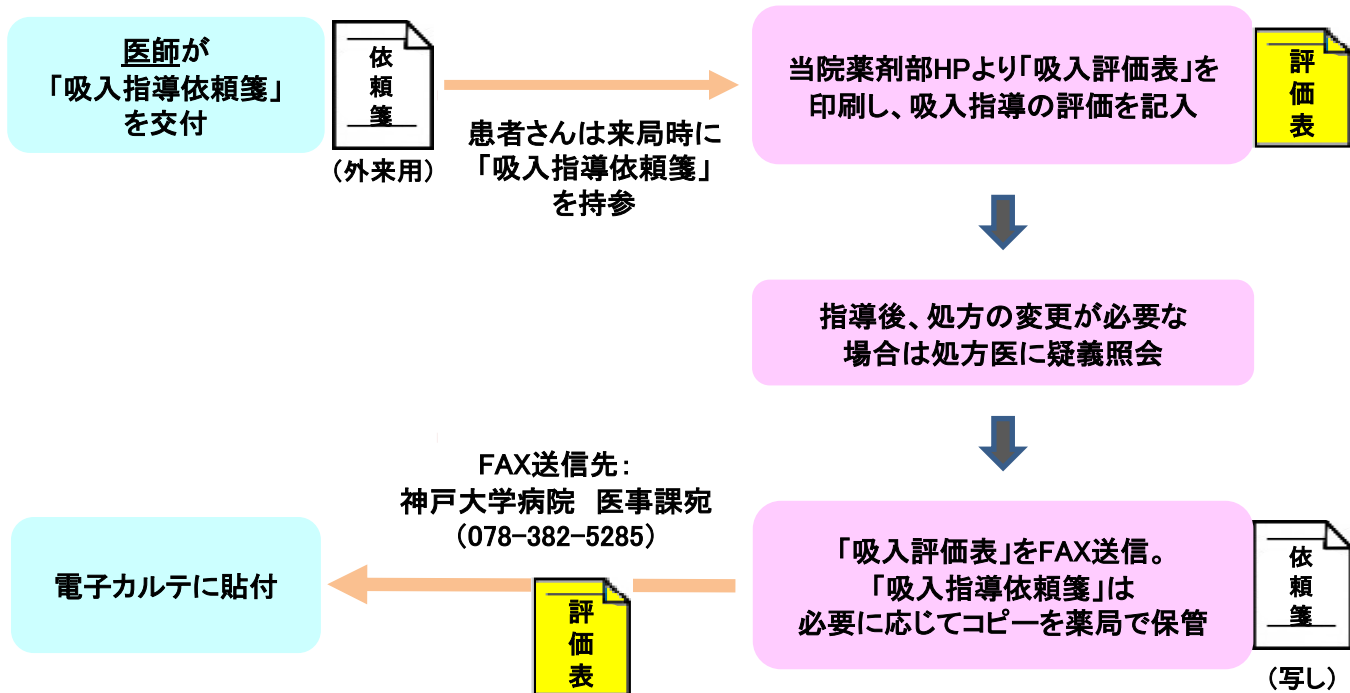
薬局



外来患者の場合

病院

薬局



前頁の手順で吸入指導し、当院に情報提供頂いた場合、吸入薬指導加算などの算定対象となる可能性があります。

近隣薬局からの情報をもとに、算定対象となる可能性のある加算を下記に示します。

詳細は各加算の算定要件をご確認ください。

保険薬局で算定可能と考えられる加算

・吸入薬指導加算(3か月に1回):30点

・服薬状況等提供料1※(月に1回):30点

・服薬状況等提供料2※(月に1回):20点

※医師からの指示がある場合は服薬状況等提供料1、ない場合は服薬状況等提供料2

当院で使用している吸入指導依頼箋は下記のものとなります。
患者さんの吸入手技確立のため、ご協力のほどよろしくお願い致します。

吸入指導依頼箋

患者氏名: テスト 患者1384 様 (ID: 99001384)

記載年月日: 2022/12/06

保険薬局の薬剤師さま

下記、入院中の吸入評価を記載しています。

退院後も引き続き吸入指導をお願いします(吸入指導は3ヶ月、少なくとも6ヶ月ごとを目安にお願いします)。

当院 薬剤部 HP に掲載している「吸入評価票」に吸入指導の結果を記入し、医事課(FAX:078-382-5285)まで FAX を送信頂けると幸いです。

薬剤師: 神戸 太郎 (神戸大学医学部附属病院 薬剤部)

医師の承認: ☒あり ☐なし

医師名: 神戸 花子

入院中の吸入手技

※できる、次回要確認、できない の3段階で評価しています

【レスピマット】

・キャップを閉じた状態で上向きに待つ■できる ☐次回要確認 ☐できない

・「カチッ」と音がするまで反時計回りに本体を180°回転させる■できる ☐次回要確認 ☐できない

・キャップを完全に開ける口できる ■次回要確認 ☐できない

・十分に息を吐いてから吸入口をくわえる(吸入口に息を吹きかけない)■できる ☐次回要確認 ☐できない

・息を吸い込みながら噴霧ボタンを押す■できる ☐次回要確認 ☐できない

・できるだけゆっくり大きく息を吸い込む■できる ☐次回要確認 ☐できない

・苦しくない程度に息を止める口できる ☐次回要確認 ☐できない

・ゆっくりと息を吐き出す■できる ☐次回要確認 ☐できない

・一旦キャップを閉め、もう一度繰り返す(1回2吸入)■できる ☐次回要確認 ☐できない

・使用後はキャップを閉じる■できる ☐次回要確認 ☐できない

備考

ご不明な点などございましたら神戸大学医学部附属病院薬剤部 HP をご確認ください。

処方に疑義がある場合は直接処方医に疑義照会を行って下さい。

FAX 送信先 神戸大学医学部附属病院 医事課(078-382-5285)

患者さんへ

この用紙は保険薬局に処方せんと一緒に提出してください。

《吸入指導依頼箋》

施設名: 神戸大学医学部附属病院

患者ID: 99001384 2022 年 12 月 06 日

患者氏名: テスト 患者1384

医師名: 神戸 花子

(署名あるいは記名・押印)

患者の同意	☒ 得た ☐ 得ていない ※必須項目
疾患名	☐ 喘息 ☒ COPD ☐ 他() ※必須項目
指導回数	☒ 初回 ☐ 継続 ☐ 切替
残薬確認	☒ 必要 ☐ 不要
吸入薬	☒外来: 本日の処方内容ですべて(以下記載不要) ☐外来: 本日の処方以外に吸入薬あり(処方内容を記載) ☐入院→退院: お薬手帳の吸入評価表を参照ください
その他 特記事項	

保険薬局の方へ

神戸大学医学部附属病院 薬剤部HPに掲載されている吸入評価表に基づき吸入指導を行い、その結果を当院 医事課診療報酬請求係(FAX:078-382-5285)に送信してください。

ご不明な点がございましたら当院 薬剤部HPをご参照ください。

吸入指導依頼箋(入院用)

- ・患者さんが入院から外来に移行した場合に使用
- ・お薬手帳に貼付

吸入指導依頼箋(外来用)

- ・外来患者さんの場合に使用
- ・A4用紙